令和 4 年度事業 事後評価・決算 事務事業マネジメントシート

:	事務事業名	中学校施設整備哥	事業	所属部	教育委員会	所属課 教育総務課	
糸		〈Ⅳ〉ふるさとを学び	育つまち≪教育・文化≫	所属G	教育総務·給食G	課長名 安部 栄司	
· 台言	s 施策名 H □ st	〈26〉学校教育の充憲	実 意 基礎基本(知・徳・体)の発達を促し、生き抜く力	担当者名	杉原 学	電話番号 0854-40-1071 (内線) 2272	
但位	Radia Ra		図 <mark>を身につける。</mark> 設備の充実	予算	会計 款 大事業 大	事 中学校施設整備事業·中学校総務 名 理事業	管
著	自対 的象 <mark>児童・</mark>	生徒	意 図 学習しやすい環境で学ぶ。	科目	項 目 中事業 中 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	事 中学校施設整備事業·中学校下化 感染症対策事業·中学校施設小規 名 修繕事業	

1 現状把握【DO】

(1)事務事業の概要 (1)対象(誰、何を対象にしているのか) ② 意図(対象がどのような状態になるのか) 学校施設設備の適切な修繕改修等整備により、子どもた 生徒、市内中学校施設(7校) ちが快適な学習環境で学ぶことができる。 ③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述) 事業期間 前年度に実施する中学校施設設備の修繕等要望ヒアリングを基に、当年度実施 □単年度のみ 計画を立案し、修繕・改修工事に取り組んでる。 ■単年度繰返(H16 年度~) また、計画外の緊急を要する修繕等についても、優先順位を付けながら適宜実施 □期間限定複数年度 している。 年度~ 年度) ④ 主な活動 ⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) R4年度実績(R4年度に行った主な活動) 限られた予算を有効に活用するため、全中学校への修繕 【主要な修繕・改修工事】 •掛合中学校 校舎屋根修繕工事 等要望ヒアリング結果から必要性の高い修繕箇所から優 海潮中学校 パソコン教室用移設エアコン設置工事 先順位を付け、効果的な事業実施に努めている。 ·掛合中学校 灯油配管更新調查·設計 ・中学校(大東工区/加茂・木次工区/三刀屋・吉田・掛合工区)トイレ洋式改

(2)事務事業の指標

修工事

<u> </u>	(と) 手切 手木の 10					
成果指標		単位	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (計画)
	修繕·改修工事実施率	%	97.3	94.3	94.5	95.0
1						
ゥ						
エ						

(3)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		②コストの推移	単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
[中学校施設整備事業]		国庫支出金	千円			34,460	
需用費(修繕費) 3,597千円、委託料 968千円 工事請負費 1,694千円 ※地方債:合併特例債	財	県支出金	千円				
[中学校施設小規模修繕事業] 需用費(修繕費) 7.780千円	源内訳	地方債	千円	3,200	2,700	400	19,600
[中学校トイレ感染症対策事業]		その他	千円				
工事請負費 34,461千円 ※学校環境改善交付金、コロナ地方創生臨時交付金		一般財源	千円	17,327	16,229	13,640	8,092
型、コロノ 20 <i>川 南</i> 1 工職 時 又 円 並		事業費計	千円	20,527	18,929	48,500	27,692

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	実施計画を基に建設部と連携しながら、適時適切に修繕・改修工事を実施しており、児童・生徒の学習環境及び生活環境の整備改善に取り組むことができた。 また、計画外の緊急を要する修繕等についても、優先順位を付けながら、適時対応することができた。
② 事業実施 するうえでの 課題	学校施設は年々老朽化が進んでおり、適切な修繕・改修により改善を図る必要がある。限られた予算のなかで最大限の成果が得られるよう、優先順位を付けながら修繕・改修工事に取り組んでおり、本事業は適切に執行されている。
③ 課題解決 に向けた改革 改善等	雲南市学校施設整備保全計画に基づき、着実な施設改修を実施していく必要がある。